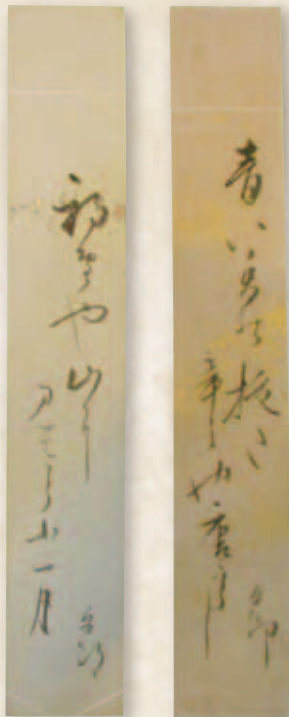
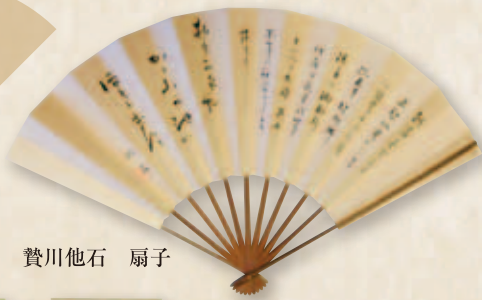


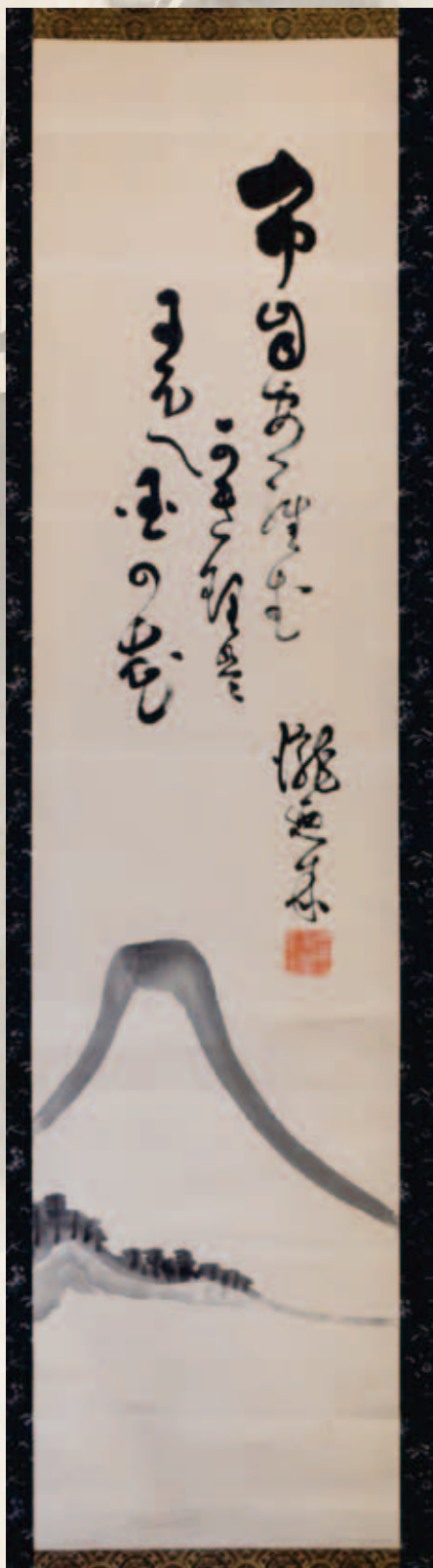
三島ゆかりの

文化人たち

賛川他石 扇子



孤山堂卓郎 短冊



瀧の本連水 掛軸

展示期間

令和五年

二月十二日(土・祝)

五月二十八日(日)

三島市郷土資料館

【開館時間】 9:00～16:30 (4月以降は9:00～17:00)
※楽寿園の入園は閉館30分前まで

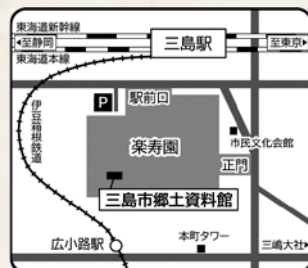
【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌平日)

【入館料】 無料 (但し、市立公園楽寿園への入園料必要・
15歳以上300円、学生は学生証提示にて無料)

〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3
市立公園楽寿園内

【TEL】055-971-8228 【FAX】055-971-6045

【交通アクセス】 JR三島駅南口から徒歩5分
市立公園楽寿園内

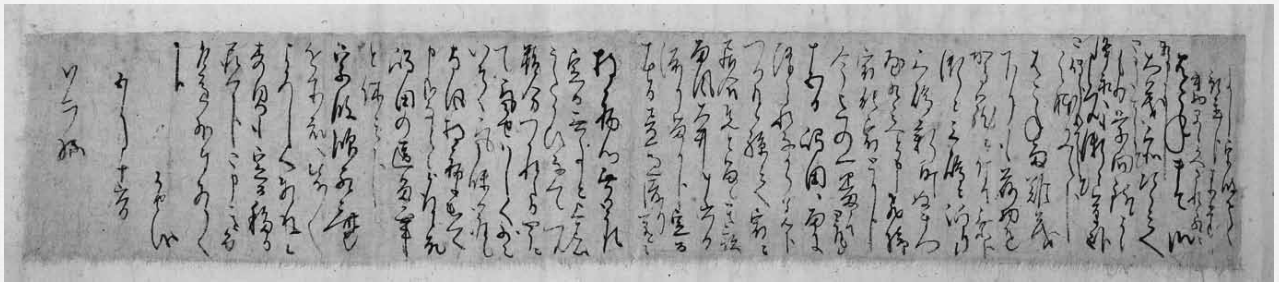


戦乱の世が終わり安定的な世の中になった江戸時代には、経済が発展し、一般庶民にもさまざまな文化が波及したことで、その担い手も各地に誕生しました。

現在の三島市域は、江戸時代には東海道の11番目の宿場であり、交通の要衝として発展した三島宿と、その周辺にひろがる豊かな農村地帯でした。この地でも俳諧や和歌、漢詩、地誌の作成などさまざまな文化的活動が行われました。このような活動は明治時代以降も受け継がれ、人々の交流は、地域の発展の礎ともなりました。

今回の企画展では、長年地域史の研究に尽力されてきた郷土史家・関守敏氏のコレクション及び館蔵資料の中から、江戸時代以降にこの地域で活躍した文化人たちの多彩な作品をご紹介します。

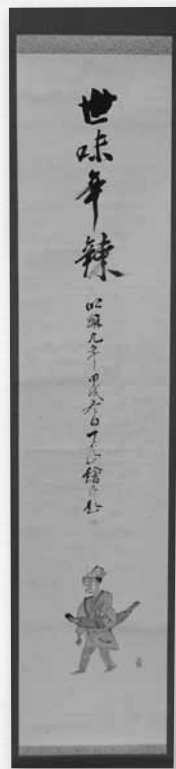
(会期中、展示替え等を行うことがあります)



松尾芭蕉 元禄7年5月16日付 曾良宛書簡(パネル展示/個人蔵/画像提供:山梨県立文学館)



孤山堂卓郎 掛軸
(当館蔵)



呑山 掛軸
(関守敏氏蔵)



龍の本連水 短冊
(関守敏氏蔵)



武田善政作「伊豆国全図」 寛政5年(当館蔵)



秋山富南編「豆州志稿」巻一 寛政12年(当館蔵)

「郷土教室」のお知らせ

毎月1回程度開催する体験イベントです。

●午前10時～12時 / 午後1時～2時半 **予約不要、無料**

3月4日(土)「江戸時代の三島宿」
立体浮世絵「立版古」作りと三島宿についての
展示ガイド

【詳しくはHPをごらんください。】

三島市郷土資料館
Facebook



展示解説

令和5年3月18日(土)、4月8日(土)

いずれも
午前11時～ / 午後1時半～

各回30分程度(予約不要)